

令和7年度 シニアカレッジ上越同窓会グループ活動「楽足会」の活動  
～ 「池ノ平リブランの森」ウォーキング ～

令和7年8月20日に、令和7年度第4回目の活動を行いました。

当コースは令和5年度・令和6年度に計画されていましたが、2回とも雨天等で当日中止となっており、3年目にして、やっと実施することができました。



出発地の「池ノ平ビジターセンター」を出発、舗装道路を12分ほど歩いて「池ノ平リブランの森」コース内に入ると、遊歩道とはいうものの「リブランの森」という名称そのもので「森」を実感する鬱蒼とする中の細い道を1列に並んで、平場とは異なる植生見ながら歩みを進め、

中間付近の「狐池」で一服しました。

地元の人から、この「狐池」付近は、早春と晩秋には熊やイノシシが集まることが多いから、そんな時期には入らない方が良く」と聞かされており、熊よけの鈴を鳴らしながら歩行しましたが、熊やイノシシに遭遇することなく、無事出発地まで戻ることができました。



無事帰着し、出発地の池ノ平ビジターセンター隣地の「いもり池」畔で記念撮影後解散としました。



なお、「池ノ平リブランの森」は標高約750メートルにあり、平場に比べ3度前後気温が低く、さらに直射日光がささない森の中のため、快適に歩行することができ、程よい汗をかいて楽しむことができました。

来月9月には「直江津五智地区さんぽ」が予定されています。